

輸出事業計画（南港市場輸出戦略プラン）

※申請者名：大阪市 品目：牛肉

1. 輸出における現状と課題

大阪市中心卸売市場南港市場は、西日本の食肉流通の拠点市場としての一翼を担い現在まで維持・発展してきた。今後、将来的な人口減少などにより、国内の牛肉消費が減少することが見込まれる中で、和牛は海外でも高い評価を受けており、アジア圏を中心に輸出量は今後一層増加していくことが見込まれる。本市場ではすでにタイ、マカオ、ベトナムの輸出認定を取得しているが、今後の更なる発展のためには、新施設の稼働を契機に、台湾、シンガポール及び香港のアジア圏、さらにはアメリカへの輸出を拡大していくことが必要となってくる。その為には、新施設での高度な衛生管理の構築、輸出促進の為の効果的なプロモーション活動の実施、アニマルウェルフェア（動物福祉）に配慮した人道的な動物管理体制の整備等が課題となってくる。

2. 輸出事業計画の取組内容

1 高度な衛生管理の構築、維持

- ・令和5年稼働予定の新施設では、対米輸出認定レベルのHACCPシステムを導入する。またFSSC22000認証取得に向けた取組みを推進していく。
- ・導入したHACCPシステムの検証及び改善について外部機関（コンサルティング）等に依頼し実施していく。
- ・と畜、加工における重要な危害要因である腸管出血性大腸菌（STEC）、サルモネラ属菌の汚染対策等の調査・研究について大学や研究機関と連携しながら実施していく。

2 アジア圏を中心とした輸出認定取得の推進

- ・新施設稼働後、速やかに台湾、シンガポール、フィリピンの輸出認定を取得する。
- ・タイ、マカオ、ベトナム等すでに輸出認定を取得している国については、速やかに再申請を行い、継続して輸出を行っていく。
- ・懸垂放血が必要な香港、アメリカについても血斑対策の検証が終わり次第、輸出認定を申請していく。

3 高い品質のブランド牛の積極的な集荷

- ・本市場では、全国から多くのブランド和牛を集荷している。新施設稼働による最新の衛生管理導入をアピールポイントとして、さらに積極的な集荷を行い、輸出を目指す事業者の幅広いニーズに柔軟に対応していく。
- ・本市場の搬入牛の約半数を占める交雑牛は、和牛と比較してリーズナブルな価格のため価格競争力が高い。本市場では、飼料・肥育にこだわったブランド交雑牛も取り扱っており、今後、アジア圏へのさらなる輸出拡大を図っていく。

4 効果的なプロモーション活動の実施

- ・多言語対応したHPを作成し、新施設・高度な衛生管理等をはじめとした本市場の特徴やブランドに関する情報発信を行っていく。
- ・コンサルティング等を活用し、アジア圏における有力市場のマーケティングを実施し、ニーズ等を把握していく。
- ・2025年開催の大阪・関西万博に伴うインバウンド向けPRイベント、見本市やフードフェスタへのブース出展及び市場見学会の開催を行う。

5 動物福祉（アニマルウェルフェア）に配慮した体制の整備

- ・動物福祉（アニマルウェルフェア）に配慮した人道的な動物管理を行うための人材を育成する。大学機関と連携しながら研修会等を開催する。
- ・先進的な動物管理を実施している施設の現場視察を行う。



新施設（イメージ）

3. 輸出事業計画の実証と見直しを行うためのPDCA実施体制

大阪市中央卸売市場南港市場では、今後も西日本の食肉流通の拠点市場としての役割を引き続き維持・発展していくために、今後見込まれる国内の人口減少に伴う牛肉の消費の減少に対し、海外への積極的な輸出を行う必要がある。そのために、開設者である大阪市とプレイヤーである卸売業者・購買者で「南港市場輸出促進委員会」を設置し、海外輸出に向けて取り組んでいく。

「南港市場輸出促進委員会」構成メンバー

- ・ 大阪市食肉市場株式会社
- ・ 大阪市食肉市場仲卸事業協同組合
- ・ 大阪市食肉買参事業協同組合
- ・ 大阪市（南港市場）
- ・ 大阪市（衛生検査所）

PDCAサイクル

計画の策定（P）

- ・ 取組の企画、立案
- ・ 委員会での議論

事業の実施（D）

- ・ 高度な衛生管理の構築、維持
- ・ アジア諸国を中心とした輸出認定取得の推進
- ・ 高い品質のブランド牛の積極的な集荷
- ・ 効果的なプロモーション活動の実施
- ・ 動物福祉に配慮した体制の整備

評価・検証（C）

- ・ 各取組内容の進捗確認
- ・ 各取組内容にかかる課題の整理と要因分析

改善（A）

- ・ 検証結果を受けた取組内容への反映

4. 輸出目標額

※輸出先国と輸出する農林水産物・食品の現状及び目標金額を記載すること

	現状（令和3年度）	目標（令和11年度）
輸出量（t）	0.3	885
輸出額（千円）	1,590	4,700,000
輸出先国	タイ、マカオ、ベトナム	タイ、マカオ、ベトナム、フィリピン、台湾、シンガポール、香港、アメリカ